

# 富士山を詠んだ 俳句 を募集します

富士山を詠んだ俳句の創作活動を通じて、富士山への理解と関心を深め、富士山を後世に継承する意識の醸成を図るため、富士山を詠んだ俳句を募集します。

## 1 「富士山歳時記」の募集

富士山を詠み込んだ自作の俳句で1人1句とし、既発表・未発表の別を問わない。

募集部門	募集区分	留意事項
冬の富士山	年齢性別は不問。	①富士山を詠んだ冬の句に限る。冬は、歳時記の春・夏・秋・冬・新年のうちの冬であること。(蝦夷富士、薩摩富士等のふるさと富士を詠んだものは除く。) ②既発表作の応募は、著作権が応募者に帰属する作品に限る。 ③冬の季語は、冬富士、小春富士、富士と北風、富士と落葉、富士と時雨、富士と茶の花、富士と七五三など。

※富士山歳時記は、春、夏、秋、冬、新年の全5巻を編纂する計画です。

「新年」は来年度募集する予定です。今年度ご応募いただいても選考対象外となりますのでご注意ください。

初富士、富士と今年去年、富士と初詣、富士と成人の日、富士と大寒などは、冬ではなく新年の季語です。

## 2 応募方法等

(1) 募集期間：平成27年5月15日(金)～27年9月15日(火) ※当日消印有効

### (2) 応募方法

#### ① 郵便はがき、FAX、Eメール

- ・裏面の様式、記載例による。
- ・学校又はクラス単位で応募する場合、記載内容を網羅した一覧表での応募も可とする。

#### ② ホームページ

- ・静岡県ホームページから直接応募内容を入力する。 ※「富士山の日」で検索。

### (3) 応募規定

- ・選定した未発表作品の著作権は、作者に帰属する。また、主催者は、選定した作品について、富士山の日運動の推進のために必要な場合に限り自由に使用できる。
- ・既発表作品については、出典(雑誌名、コンテスト名等)を明記する。なお、既発表作品が採用になった場合は、後にその出典のコピーを提出する。
- ・本件により取得した個人情報、目的以外には使用しないが、作品集には、氏名及び居住市町村名又は学校名・学年を掲載するほか、報道機関にも提供する。
- ・採用後も盗作等が判明した場合は、採用を取り消す。

### (4) 選考方法等

- ・選考委員会が、100句を選考し、「富士山歳時記」への掲載をもって発表に代える。「富士山歳時記」は、平成28年2月23日に公表し、応募者全員に無料で贈呈する。

## 3 選考委員会

委員長 有馬 朗人 氏 (俳人・公立大学法人静岡文化芸術大学理事長)

委員 芳賀 徹 氏 (俳句研究者・静岡県立美術館館長)

委員 富士真奈美 氏 (俳人・女優・随筆家)

委員 須藤 常央 氏 (俳人・第45回角川俳句賞受賞)

## 4 応募先・問合せ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 静岡県富士山世界遺産課広報・交流担当

電話番号：054-221-3776 Eメール：sekai@pref.shizuoka.lg.jp

応募様式と記入例は、裏面をご確認ください。

# FAX 送信票

静岡県文化・観光部富士山世界遺産課「富士山歳時記」係 行

①応募テーマ: 冬の富士山 ②FAX: 054-221-3757 ③(※)は必須記入事項

出典	既発表・未発表の別(※)	作品(※) ふりがな	電話番号(※)	学校名 ふりがな	住所(※) (都道府県から明記)	生年月日(※)	番号 ふりがな	氏名(※) ふりがな
	既発表				〒	明治・大正 昭和・平成		
	未発表			学年				

## はがき記入例

郵便はがき

切手

4 2 0 - 8 6 0 1

静岡県文化・観光部富士山世界遺産課  
「富士山歳時記」係

静岡市葵区追手町9番6号

既発表の場合は、「第〇回〇〇俳句コンテスト入賞」、掲載された「俳句雑誌名」等、出典を明記してください。

出典	発表の別	作品	電話番号	住所	学校	生年月日	氏名
俳句雑誌「〇〇」4月号掲載	既発表・未発表	雪富士の現れて一番渡舟かな	054-221-3776	〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9の6	静岡県立富士山高等学校	平成12年2月23日	静岡 太郎

氏名、学校名、作品の漢字には「ふりがな」を振ってください。